

シラバス基本情報

0	ナンバリングコード	MEIP-GEN-1-13
1	科目名 英語科目名	日本語及び日本事情 Interpreting Japanese and Japanese Culture
2	必修/選択 単位 開講時期 担当者	(選択2単位) 外国人留学生1年前期 齋藤安輝*
3	授業テーマ・内容	現代日本語を理解し、日常的に使用するために必要な知識を身につける。 他言語との比較をすることで、現代日本語の特質を理解する。 また、身近な日本文化や習慣を理解し、日本での生活に溶け込めるようにする。
4	学習成果	日常生活を不自由なく送れるための知識と会話力の習得 授業を聞き取ってノートを取る記述力の習得 正しい発音でプレゼンテーションができる力の習得。 日本語で手紙や書類が書けるようになる。

ルーブリック

学習成果	評価尺度4	評価尺度3	評価尺度2	評価尺度1	評価尺度0
	期待している以上	十分に満足できる	満足できる	ほぼ満足できる	努力を要する
日常生活を不自由なく送れるための知識と会話力の習得	日本で生活をするうえで必要な日常的な知識を積極的に吸収し、疑問があれば自ら解決法を探ることができる。	日本で生活をするうえで必要な日常的な知識を充分持ち、疑問があれば質問して解決できる。	日本で生活をするうえで必要な日常的な知識をある程度持ち、疑問があれば助言を受けて解決できる。	日本で生活をするうえで必要な日常的な知識を積最低限持ち、疑問があれば詳しい助言を受けて解決できる。	到達目標を達成できていない。
授業を聞き取ってノートを取る記述力の習得	専門も含めた授業で日本語を聞き取ることができ、また日本語だけで内容をまとめたノート取ることができる。	ほとんどの授業で日本語を聞き取ることができ、またおおよそ日本語で内容をまとめたノート取ることができる。	大体の授業で日本語を聞き取ることができ、また簡単な日本語で内容をまとめたノート取ることができる。	授業で日本語を一部聞き取ることができ、また日本語でメモ程度にノート取ることができる。	到達目標を達成できていない。
正しい発音でプレゼンテーションができる力の習得	日本語を正しい発音とイントネーション、十分な速さで話すことができ、話す順序を論理的に組み立てられる。	日本語をほとんど正しい発音とイントネーション、速さで話すことができ、話す順序を論理的に組み立てられる。	日本語を大体正しい発音とイントネーション、ある程度の速さで話すことができ、話す順序を考えて組み立てられる。	日本語をある程度正しい発音とイントネーション、最低限の速さで話すことができ、助言を受けなければ話す順序をある程度論理的に組み立てられる。	到達目標を達成できていない。
日本語で手紙や書類が書けるようになる。	手紙や書類を、漢字仮名交じりで美しく、書式に従って慣用的な表現を交えて書くことができる。	手紙や書類を、漢字仮名交じりで正確に、書式に従って慣用的な表現を部分的に交えて書くことができる。	手紙や書類を、大体漢字仮名交じりで、書式に従って、助言を受ければ、慣用的な表現を交えて書くことができる。	手紙や書類を、助言を受ければ漢字仮名交じりで、書式に従って最低限の慣用的な表現を交えて書くことができる。	到達目標を達成できていない。